

— 2010 年 立命館大・薬 —

$a_1 = 3, a_{n+1} = 3\sqrt{a_n}$ で定められる数列 $\{a_n\}$ の第 n 項は $a_n = \square$ である。



— 2019 年 東北大 —

数列 $\{a_n\}$ を次の漸化式によって定める。

$$a_1 = 1, a_2 = 3, a_{n+2}a_n = 2a_{n+1}^2 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(1) すべての正の整数 n について, a_n は正であることを示せ。

(2) 一般項 a_n を求めよ。



— 2013 年 岩手大 —

数列 $\{a_n\}$ は, $a_1 = 1$, $a_n > 0$ ($n = 2, 3, \dots$) であり, $S_n = \sum_{i=1}^n a_i$ とするとき

$$\frac{S_{n+1}}{S_n} = 10^n$$

を満たすものとする。また, 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \log_{10} S_n$ と定義する。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) 数列 $\{b_n\}$ の漸化式を導け。
- (2) 設問 (1) の漸化式を用いて $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。
- (3) 数列 $\{a_n\}$ の $n \geq 2$ での一般項を求めよ。



— 2019 年 兵庫県立大 —

次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ を考える。

$$a_1 = 3, a_{n+1} = a_n^2 - 2a_n + 2 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

- (1) a_3 を求めよ。
- (2) 一般項 a_n を n の式で表せ。
- (3) $a_{n+2} - 2$ は a_n の倍数であることを示せ。



— 2015 年 防衛医科大 —

$a_1 = 1, a_2 = e, a_{n+2} = a_n^{-2} a_{n+1}^3$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) という条件で決まる数列 $\{a_n\}$ の第 n 項を求めよ。ただし, e は自然対数の底とする。

